

尾張旭防災リーダー会

発災前に備えよう

家具の転倒防止

1995年 阪神大震災

□ M7.3 建物の安全神話の崩壊

□ 6400余名の犠牲者

焼死・火傷死 4.3%
出血・ショック死 2.0%
その他 10%

建物の倒壊、家具の転倒等による
圧死・窒息死

83.7%

65歳以上の割合 44% 学生も...



• 耐震基準の見直し

⇒ 1981年6月1日以前建築の建物に被害が集中

• 耐震診断

• 耐震補強

家屋の耐震化

• 家具転倒による圧死・窒息死

• 家具の固定

• 家具の
転倒防止

• 自分の身は自分で守る

私達の
主な活動

家具の
転倒防止策

HUG(避難所運営
ゲーム)講座

DIG(避難経路作
成)講座

防災・減災に関す
る講座

上記の講座や
個別事案に対
する災害への対
策を皆さんと一
緒に考えましょう

APLA あいち防災リーダー会 とは

平成 14(2002)年に愛知県防災局は災害に対する知識や防災活動の知識や防災活動の技術を習得した地域の実践的リーダーを養成し『あいち防災リーダー』を設立しました。防災・減災カレッジ修了者による民間の団体。修了者延の内、約 650 名が活動しています。

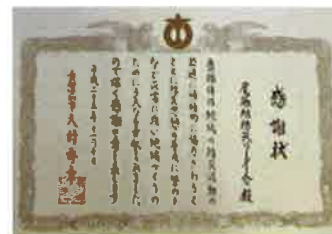
APLA は、名古屋 B、東尾張 B、西尾張 B、海部 B、知多 B、三河 B の 6 ブロックに分かれ、各市町村で地域に密着して活動しています。これらの活動が、平成 24 年度に防災担当大臣表彰、25 年度には愛知県知事からボランティア活動功労者表彰、平成 27 年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。



APLA 尾張旭防災リーダー会 には

現在、17名の活動会員が在籍し、東尾張 B に属し尾張旭市を中心に瀬戸市、長久手市、春日井市、小牧市、東郷町、豊明町と連携を図りつつ防災活動を行っています。

平成 25 年度には『愛知県知事感謝状』を授与しました



活動実績の主なもの としては

年度/講座名	家具転倒防止	HUG	AED 講座	子供向け
2012	8 回 320 名		1 回 100 名	
2013	9 回 350 名		1 回 130 名	
2014	6 回 250 名	4 回 240 名	1 回 120 名	
2015	7 回 260 名	5 回 220 名	1 回 120 名	
2016	7 回 175 名	3 回 130 名	2 回 180 名	1 回 30 名
2017	5 回 160 名	1 回 30 名	0	1 回 15 名
2018	8 回 350 名	2 回 41 名	0	3 回 93 名

主に、連合自治会、自治会、町内会自主を対象に講演。実技指導体験をし、児童館では児童向けの防災教育など、また児童クラブの室内外の危険箇所及び施設内家具の安全性をチェックし、固定方法の指導等を行っています

尾張旭防災リーダー会員の募集

あなたも防災リーダーとなって、減災の事、地域防災について情報を共有しあい、『手助けを必要とする人たちに寄り添う』活動を一緒にしませんか？

連絡先 渋川福祉センター内

市民活動支援センター

電話 0561-51-2878

